



神奈川県
KANAGAWA



NPOなど

ボランタリー団体等の活動を 一緒に支援しませんか



AYA

障がい児、医療的ケア児が
楽しめるスポーツ・
芸術・文化の体験

ちいき未来

キッズビデオワーク
ショップ等の開催



かながわ

ボランタリー活動
推進基金 21への
寄附のお願い



ウイメンズハウス
花みづき

困難を抱えた女性の居場所つくり



基金21による
ボランタリー活動の
支援

約 3,000 万円

令和6年度実績



かながわボランタリー活動推進基金21事業

神奈川県は、ボランタリー活動の自主性、主体性を尊重しながら、NPOなどと県が協力し、協働して事業を進めていくことや、その活動を促進するための支援を目的として「かながわボランタリー活動推進基金21」を設置しています。

- 子どもの健全育成・福祉・医療など(困難を抱える10代の子ども・若者への相談支援事業、重度障害者の訪問型生涯学習支援など)に関する取組 ▶ 約1,739万円
- まちづくりの推進、環境の保全などに関する取組 ▶ 約830万円
- 組織基盤を見直すパブリックリレーションズ構築支援事業の実施 ▶ 500万円



詳しい寄附の
方法はこちら



特定の団体を指定した寄附もできます
ふるさと納税を活用したNPO指定寄附
「NPO応援寄附」の詳細はこちら

重度障害者の訪問型生涯学習支援（訪問カレッジ Enjoy かながわ） (特非) フュージョンコムかながわ・ 県肢体不自由児協会

障害の重い方の学ぶ権利・生涯学習の必要性を地域社会に周知し、「共に学び共に生きる共生社会」の実現を目指し、訪問型生涯学習支援「訪問カレッジEnjoyかながわ」を立ち上げ、障害の重い方の生涯学習の場と機会を創りました。自宅等に直接訪問し、ニーズに応じたプログラムと一緒に考え、カレッジ生と支援員が共に学びをenjoy しています。

また、この事業の理解啓発のために、文化祭やボランティア講座等を開催し仲間を増やし、行政と連携して博物館や公民館などの社会教育資源の活用拡大も模索しています。

協働部署：生涯学習課、特別支援教育課

事業期間：令和6年度～



困難を抱える10代の子ども・若者への相談支援事業

NPO法人 多文化共生教育ネットワークかながわ

社会に出る前のセーフティーネットである高校において、アウトリーチ相談支援を行うこと、地域の社会資源につなげるために地域の支援団体とのネットワークを構築し、10代の子ども・若者に適切な支援が行き届くような体制を構築することを目的とした事業を実施しています。

県と協働しながら活動の幅を広げ、さらに多くの困難を抱える子ども・若者たちを支援できる環境づくりをこれからも行っています。

協働部署：生活援護課、高校教育課、学校支援課

事業期間：令和6年度～



県内では多種多様な
NPOが活動しているにや！
みんな応援してね！

いいにやクリエイター
かにやお



お問合せフォームはこちら▶